

渋谷区立松濤中学校 感染予防策

《生徒への日常的な指導について》

新型コロナウイルス感染症や感染予防の大切さについて、各学級で指導を行う。

手洗いの励行

- ①登校後・トイレの後・体育の後・給食前には、石けんで 20 秒以上手洗いをする。
- ②清潔なハンカチやタオルを持参し、他人と共用しない。

手指アルコール消毒

- ①登校時は、昇降口でアルコール消毒をして校舎に入る。

マスク等の着用

- ①原則、常時マスクを着用する。ただし、熱中症予防のため、活動内容によっては外す。
- ②外したマスクを収容するためのビニール袋を準備する。
- ③使用したマスクは、自宅まで持ち帰る。

換気

- ①廊下と教室の窓とドアを開ける。空調を使用している時も、同様の対応をする。
- ②窓が解放できない場所は使用しない。

その他

- ①咳払いなどをしたことをはじめ、新型コロナウイルス感染症に関することで誹謗中傷、偏見、差別、いじめ等が発生しないように指導を行う。

《校内の消毒について》

1 日 1 回以上（給食前、放課後等）、消毒液を使用して清掃を行う。

【教室】机 電気のスイッチ ドアと窓の手をかける箇所 黒板消し等

【手洗い場】蛇口 ハンドソープボトル等

【トイレ】扉 レバー 便座 手洗い場と蛇口 スイッチ ハンドソープ等

【玄関・階段・廊下】手すり スイッチ等

【職員室】スイッチ 印刷機のスイッチ 電話機 給湯蛇口 電気ポット
キーボックス等

《教育活動上の留意点について》

- ①すべての活動において常に「3密」を作らない。教室の移動は最小限にする。
 - ②十分な準備運動を行うとともに、体に過度な負担のかかる運動を避ける
 - ③用具や物品の共用をできる限り避け、避けられない場合は、使用后手洗いを徹底する。
 - ④清掃は教室のみとし、清掃後は手洗いとうがいを行う。
 - ⑤下校時は、昇降口や校門付近にたまることなく、すみやかに下校する。
- <当面の間行わない活動（時期を変更する活動）>
- 音楽における狭い空間や密閉状態での歌唱指導
 - 体育の授業をはじめ、生徒が密集し、近距離で組み合ったり、接触したりする活動
 - 家庭における調理実習
 - 生徒が密集して長時間活動するグループ活動

《1日の流れ》

登校前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自宅にて毎朝検温し、健康チェックカードに記入する。 ○ 発熱症状がある場合は、無理をせずに自宅休養する。 ○ 自宅での検温を忘れた場合、保健室前で検温する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 37.0℃以上あった場合：問診による健康観察を行う。かぜ様症状がある場合などは、保護者に連絡後、早退の対応を行う。 ● 37.5℃以上あった場合：早退準備をして、保健室とは別の第2保健室(仮)に待機する。保護者に連絡後、速やかに早退する。
登校後 健康観察	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒は、靴を履き替えた後教室へすぐに移動する。 (下駄箱で密集しないよう、先生を配置する。) ○ 移動の際は、各学年で指定された廊下を使用する。 ○ 生徒は教室に荷物等を置いたら、手洗いとうがいを行う。 ○ 生徒は健康観察時に健康チェックカードを提出する。また、担任は健康状態を確認し、学年主任に報告する。
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3つの「密」が揃わないようにする。 ○ 座席は生徒同士の間隔を1～2m離れて座る。 ○ 教室の換気はこまめに行う。 ○ 咳エチケットを徹底する。 ○ マスク等の着用を推奨する。
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗いとうがいをする。 ○ トイレは、多くの人数が滞留しないように、トイレ前で待機する。 ○ 更衣室において密にならないように、更衣が必要な授業がある場合は体育着での登校を認める。
給食	<ul style="list-style-type: none"> ○ 配膳前の手洗いとうがいの徹底を図る。 ○ 配膳は教員が行い、当面は弁当給食とする。 ○ 座席は対面としない。 ○ 食事中の会話は控える。 ○ 自分の給食は、自分が受け取る。牛乳は、ケースから自分で取る。
下校時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下校時は、教室ごとに間隔をあげながら教員が玄関まで引率して、校門等にたまらないように指導する。 ○ 生徒は、教室や廊下、下駄箱で誰かを待ったり、話し込んだりすることをせず、すぐに下校する。 ○ 帰宅後は、手洗いとうがいを行う。